

みのり ひかり  
農と輝の大地—八幡平市

# 広報 はちまんたい

hachimantai

# 9

Sep.2011  
No.134

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan



## 輝く二十歳の笑顔

~ Toward the dream ~

(8月15日、八幡平市成人式)



北の空 君は無限の可能性

全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会

Special Issue

# 絆を力に開催



8月1日から4日まで八幡平市を舞台に開催された全国高等学校総合体育大会（北東北インターハイ）レスリング競技大会。それは、東日本大震災の影響で、姉妹都市の宮古市が開催できなくなったことを受け、八幡平市に急ぎよ会場を変更して開催されたものだった。

短い期間で準備を進め、全国の高校生が熱戦を繰り広げたスポーツの祭典を振り返る。  
（写真＝全国から選手・役員など約1,200人が集まり開催された開会式【8月1日】）

広報 はちまんたい  
Sep.2011 No.134

## CONTENTS

- 目次
- 02 **Zoom Up** 人 遠藤絢乃さん
- 03 **Special Issue** 絆を力に開催  
インターハイレスリング競技
- 08 **Pick Up** 八幡平市成人式  
未来への誓い
- 10 震災復興に向けた取り組み
- 11 **NEWS&INFORMATION**  
市職員対象の放射能に関する研修  
会開催 ほか
- 12 **Event** はちまんたい大集合フェスタ
- 13 **Sports** 各種スポーツ大会成績
- 14 **各課からのHOT LINE**  
保育所一時保育／農業者年金／9  
月は県自殺予防月間
- 16 **話題ピックアップ**  
八幡平市夏まつり／田山ジュニア  
サマージャンプ大会 ほか
- 18 **福祉ネットワーク**  
保健のひろば 介護のココロ  
環境のみらい
- 19 **まちの企業探検隊**  
㈱センウッドコーポレーション  
われらスポーツ少年団No.15  
松尾バレーボールスポーツ少年団
- 20 博物館だより 図書館だより
- 21 よろこび おくやみ  
人口の動き 交通事故件数など  
広報クイズ
- 22 **INFORMATION** お知らせ
- 24 八幡平いにしへの宝  
大揚沼のモリアオガエルおよび  
その繁殖地



遠藤 絢乃 さん

えんどう・あやの 西根中2年 高宮

### ◎profile

平成10年八幡平市（旧西根町）生まれ。3歳からピアノを習い始める。ピティナ・ピアノコンペティションをはじめ、各大会での入賞多数。「人とのつながりを大切に」がモットー。尊敬する人は桜庭由美子先生。曾祖母、祖父母、両親、弟2人の8人家族。血液型B型のみずがめ座。13歳。

## 緊

張したけれど、あこがれの王子ホールのステージで、楽しみながらピアノを演奏できた。

8月18日から21日まで東京都で開かれた第35回ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会D級（中学校2年生以下）に出場した。同コンペは、全国で延べ4万人超が参加する世界最大級のピアノコンクール。遠藤さんは、小学校1年生のときから出場し、これまで優秀賞など多数入賞していたが、全国の場には手

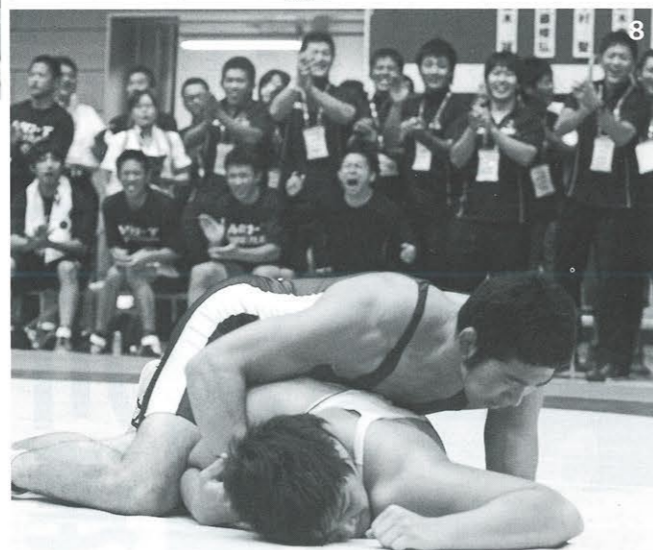
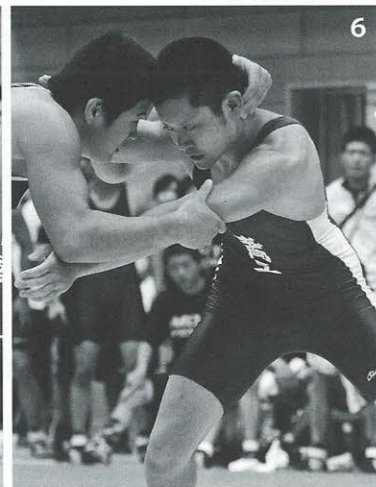
## 地区本選第1位に輝き 全国決勝大会に出場

が届かなかった。8回目の挑戦でつかんだ出場だった。桜庭由美子ピアノ教室で指導を受ける遠藤さん。毎日家では2時間以上の練習を欠かさないが、「決勝大会に進めたのは、一緒に頑張っている教室のみんなのおかげ」と語る。今回出場して「もっと聴く人が曲に引き込まれるような演奏をしたい。ショパンのコンチェルト（協奏曲）第1番が弾けるようになりたい」と新しい目標を掲げた遠藤さんは、今日もピアノに向かう。



### 今月の表紙

八幡平市成人式は8月15日、西根地区体育館で行われました。本年度は対象者316人のうち208人が出席。新成人は久しぶりの旧友との再会を喜びとともに、古里・八幡平で決意も新たに大人への第一歩を踏み出しました。【関連記事8・9頁】



# 震災乗り越え

1\_大会には、震災を乗り越えた宮古商業の選手も県の代表として出場(写真=個人対抗60kg級・果敢に相手に飛び込む千崎卓選手【3年】) 2\_開会式で「レスリングができることに感謝し、日本に勇気と感動を与え、力の限り戦う」と選手宣誓した盛岡工業レスリング部主将の村上哲選手(3年、安代中卒) 3\_「私たちと一緒に頑張ります」「笑顔で大切に乗り越えよう 応援しています」など震災からの復興を目指す岩手県を応援する横断幕が会場に掲げられた(写真=宮崎県から寄せられたもの) 4\_大会では、県内の高校のレスリング部員など多くの人が補助員として活躍 5\_開会式で歓迎の言葉を述べるインターハイ高校生活動推進委員会宮古支部代表の佐々木廉さん(宮古工業3年) 6・7\_地元での大舞台で声援を受けて懸命に戦った遠藤貴哉選手【写真6】と伊藤友博選手【写真7】(ともに盛岡工業2年、西根第一中卒) 8\_学校対抗2回戦・盛岡工業対太田商業(群馬)は、最終戦までもつれる接戦に。盛岡工業120kg級の工藤悟選手がバックを取りポイントを奪うと、のときは会場スタッフもベンチやスタンドに詰め掛け、会場は大声援がわき上がった

の試合が被災地には励みになり、勇気を与え、復興への道となる」と選手を激励。インターハイ高校生活動推進委員会宮古支部代表の佐々木廉さん(宮古工業3年)は「震災で私たちが絶望のふちにある時、全国から頂いた数えきれない励ましや支援で、明日へ生きる力が湧いてきたとともに、人と人との絆の深さを知った。全力で競技に臨み、友情と絆を深め、八幡平市を思い出の地としてほしい」と歓迎の言葉を述べた。

今回の大会は、同じく震災の影響で、3月に新潟県で予定されていたレスリングの全国高等学校選抜大会が中止となり、高校生にとっては、今年初の全国大会。選手たちは、大会が開催される喜びを胸に、高校生の頂点を目指し、マツト上で熱戦を繰り広げた。また、この大会には、盛岡工業高校の村上哲さん(3年、安代中卒)、遠藤貴哉さん、伊藤友博さん(ともに2年、西根第一中卒)の市内出身3選手が出場。地元の声援を背に受け、全国の強豪と戦いました。

一時は、大会の開催すら危ぶまれたが、約3カ月という短い準備期間で、多くの人の力と支えがあり開催できた。今回のインターハイは、震災復興への一つのカタチではないだろうか。

**熱** 戦の幕開けとなる開会式は、東日本大震災犠牲者への黙とうから始まった。

全国高等学校総合体育大会(北東北インターハイ)レスリング競技大会は8月1日から4日まで市総合運動公園体育館で開催された。

同大会は、10年ぶりの開催に向け準備を進めてきた姉妹都市・宮古市が、震災の影響で開催を断念せざるを得なくなったことを受け、5月に八幡平市で開催することが決定したものだ。

開会式では、田村正彦八幡平市長のあいさつに続き、本来開催予定地だった宮古市の山本正徳市長が「引き受けてくれた八幡平市に感謝している」と述べ、「皆さん一人一人

## 宮古市の願い受け 全国の頂点を決める 舞台が八幡平市に

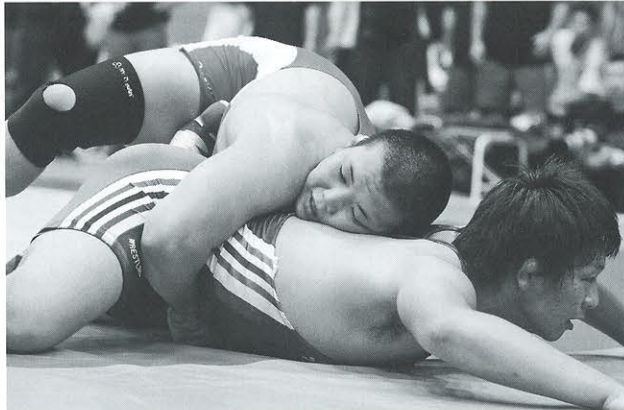


# Result

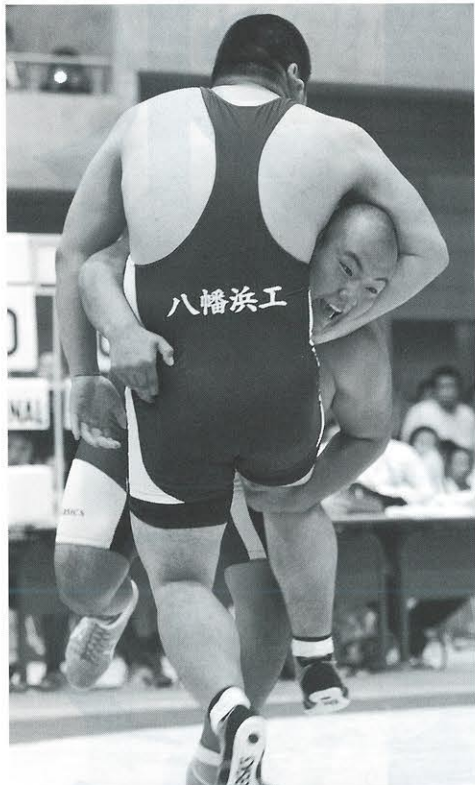
※各種目3位までの入賞と県勢の成績(敬称略)

- 【県勢の記録】
- ◇1回戦 市 0-7 香川中央 (岩手第2)
  - ◇2回戦 盛岡工業 4-3 太田商 (岩手第1)

学校対抗決勝・84kg級 相手のバックに回り込んでポイント奪って勝利し、22回目の優勝を決めた長知宏選手(茨城・霞ヶ浦)



- 学校対抗 霞ヶ浦4年連続 22回目の優勝飾る**
- ①霞ヶ浦(茨城) ②花咲徳栄(埼玉)
  - ③浦添工業(沖縄) ④島原(長崎)
- 【最優秀選手】 古谷和樹(60kg級、茨城・霞ヶ浦)



個人対抗120kg級決勝 力強いタックルでポイントを重ね、優勝した園田新選手(滋賀・日野)

- 個人対抗 高橋侑希選手が 55kg級3連覇達成**
- ◇50kg級 ①阿部宏隆(茨城・鹿島学園) ②田代大貴(佐賀・鹿島実業) ③喜多雄介(福岡・三井)
  - ◇55kg級 ①高橋侑希(三重・いなべ総合学園) ②太田忍(山口・柳井学園) ③平井見治(青森・八戸)
  - ④山田龍誠(山梨・韮崎工業)

- ◇66kg級 ●伊藤友博 [0-2]
- ▽74kg級 ●村上哲 [0-2]
- ▽84kg級 ●遠藤貴哉 [フォール 1P 45秒]
- ◇3回戦 盛岡工業 1-6 鹿屋中央 (岩手第1)
- ▽66kg級 ●伊藤友博 [0-2]
- ▽74kg級 ●村上哲 [フォール 2P 54秒]
- ▽84kg級 ●遠藤貴哉 [0-2]

- ◇60kg級 ①川瀬克祥(三重・いなべ総合学園) ②浅倉凱斗(東京・自由ヶ丘学園) ③多古島伸佳(秋田・明桜) ④伊藤和馬(京都・網野)
- ◇66kg級 ①水野真斗(京都・網野) ②中村百次郎(佐賀・鹿島実業)
- ③山縣良嗣(神奈川・日大藤沢)
- ④工藤諒司(青森・光星学院)
- ◇74kg級 ①山下俊介(茨城・霞ヶ浦) ②白井勝太(東京・帝京)
- ③伊藤大貴(三重・四日市四郷)
- ④角雅人(佐賀・鳥栖工業)
- ◇84kg級 ①与那覇竜太(沖縄・浦添工業) ②長知宏(茨城・霞ヶ浦)
- ③佐藤聖翔(長崎・島原) ④櫻庭正義(秋田・秋田商業)
- ◇96kg級 ①山本康稀(埼玉・花咲徳栄) ②志喜屋正明(沖縄・浦添工業) ③齊藤拳斗(秋田・秋田商業)
- ④鈴木勝一(京都・南都)
- ◇120kg級 ①園田新(滋賀・日野) ②津田大健(愛媛・八幡浜工業) ③池田雄人(愛知・星城)

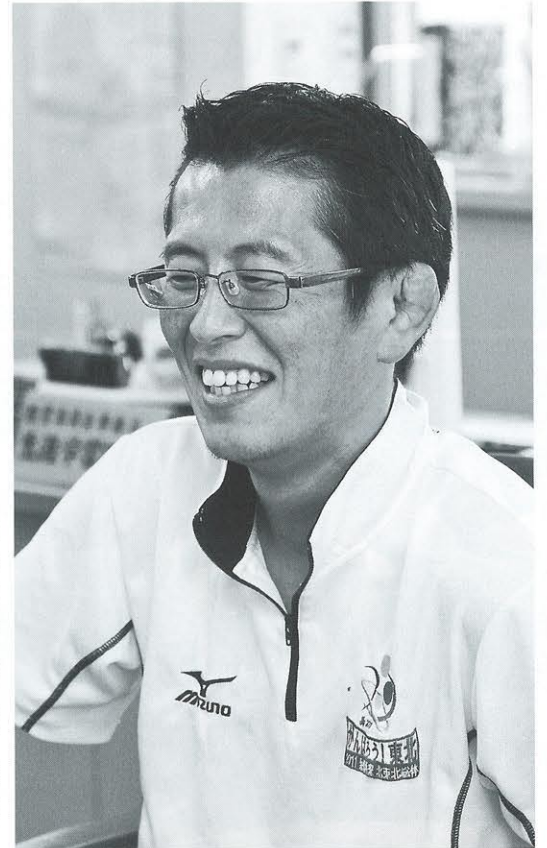
- ⑤南川隆太(熊本・玉名工業)
- 【最優秀選手】 高橋侑希(三重・いなべ総合学園)
- 【県勢の記録】
- ▽50kg級 2回戦 ●米倉祐樹(盛岡工業) [0-2] ○小林寿行(専大北上) [2-0] △3回戦 ●小林寿行(フォール1P1分0秒)
- ▽55kg級 1回戦 ○有川正(種市) [2-0] △2回戦 ●有川正 [0-2] ●佐々木昭治(盛岡工業) [1-2]
- ▽60kg級 1回戦 ○千崎卓(宮古商業) [2-0] △2回戦 ●千崎卓 [0-2] ●吉田将吾(盛岡工業) [0-2]
- ▽66kg級 2回戦 ●遠藤貴哉 [フォール2P53秒] ●荒巻裕貴(種市) [フォール2P1分3秒]
- ▽74kg級 1回戦 ○館崎佑太(宮古商業) [2-1] △2回戦 ○下村安武(種市) [2-0] ●館崎佑太 [フォール2P16秒] △3回戦 ●下村安武 [0-2]
- ▽84kg級 1回戦 ●真下竜也(種市) [0-2] △2回戦 ●大久保勝志(種市) [0-2]
- ▽96kg級 1回戦 ●高橋祐介(盛岡工業) [フォール1P25秒] △2回戦 ●工藤悟(盛岡工業) [0-2]
- ▽120kg級 2回戦 ●斎藤直生(種市) [1-2] ○吉田光希(盛岡工業) [2-0] △3回戦 ●吉田光希 [フォール1P38秒]

# 開催が生んだ絆

八幡平市には未知の競技・レスリングでのインターハイ。大会を成功するために八幡平市に来た2人と生まれた絆があった。

## 村上和隆

### 「レスリングに携わり続け 八幡平市への恩返しを」



むらかみ・かずたか 昭和49年宮古市生まれ。平成15年から宮古商業教諭。選手時代はレスリングW杯銅メダルなど輝かしい成績を持つ。37歳。

**津** 波で実家が流された。父親を亡くした。震災直後は、インターハイのことを考えられなかった。5月から八幡平市に来て、準備を進めていたが開催できるか不安は消えなかった。それは「見えないゴールに向かって走っているようだった」と語る。しかし、八幡平市の人たちが毎日、一時避難する被災者の受け入れを対応しているのを知り、「中途半端な仕事はできない」と胸が熱くなった。6月の東北

高校選手権をリハール大会として開催し「インターハイを開催できる」と確信に変わった。「関係者から選手が安心して力を出せる大会だったと言われたのは、中止にせず開催できた八幡平市の力があってこそ」と感謝の気持ちの村上さん。9月から宮古商業高に戻るが「震災で失ったものは多いが、得たものもある。大会ができる喜びを胸に、これから指導していきたい。それが八幡平市への恩返し」と力強く語った。

## 石川達義

### 「元気な岩手・八幡平市を 名護市でもPRしたい」



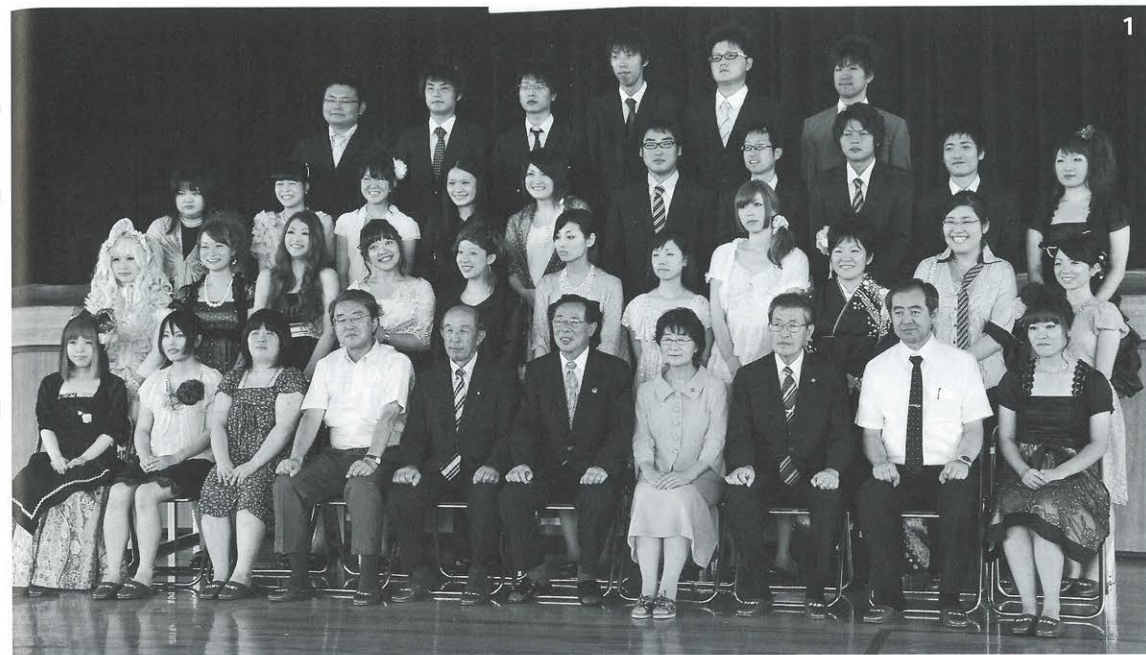
いしかわ・たつり 昭和34年名護市生まれ。同62年名護市役所入庁。3月まで全国高校総体推進室長。4月から教育委員会学校教育課長。52歳。

**高** 校生最大のスポーツの祭典であるインターハイに2年連続で携われたとともに、岩手県の復興の役に立てる機会を与えてもらい感謝している。友好都市の名護市が、急ぎよの八幡平市開催を知り、人手不足を察して派遣を申し出。石川さんは、6月24日から8月14日まで八幡平市に派遣された。名護市は、昨年の沖縄インターハイで剣道と自転車ロードレースを実施。同市の全国高校

総体推進室長を務めた経験を生かし、実行委員会の事務次長として大会運営などに取り組んだ。以前にも八幡平市に来たことはあるが、夏は初めて。「一日の間に名護市の夏と冬が来る気候に慣れるのが大変だったと話す。八幡平市にいる間は、休みの日も市内のいたるところを巡ったとのことで「ここでは沖縄にないものを体験できた。今度は子どもたちを連れて来たい。八幡平を名護市でもPRしたい」と誓った。

# 新成人に聞く

古里から大人への階段を歩み始めた新成人の皆さんに、二十歳を迎えた今の心境や決意、これからの目標などを聞きました。



1\_終了後の記念写真撮影に臨む新成人たち(安代地区)  
 2\_式典に先立ち、フリーアナウンサーなどで行われる「TWO-M」の感動のライブが会場を包み込みました  
 3\_新成人を代表し、誓いのことばを述べる村上雄大さん(松尾中学校卒)  
 4\_久しぶりの友だちとの再会に新成人たちは笑顔を見せました

毎 年恒例となった八幡平市の夏の成人式は8月15日、西根地区体育館で開かれ、出席した新成人は決意を新たに大人への第一歩を踏み出しました。

式典に先立ち、県内で活動する「TWO-M」の皆さんが「この命にありがとう」と題した語りと音楽のライブを披露しました。

新成人の葛西彩美さん(松川)の司会進行で行われた式には、新成人316人のうち208人が出席。市民憲章の唱和に続き、田村正彦市長が「皆さんの力が岩手、東北、日本を救う原動力になる。生まれ育った八幡平市を誇りに思いながらこれから活躍してください」と式辞。新成人を代表して村上雄大さん(南寄木)が「今日という日を節目に、社会の一員として責任と奉仕の心を持って行動していきます」と誓いのことばを述べました。

Pick Up  
八幡平市  
成人式

# 未来への 誓い

# 震災復興に向けた取り組み

## 沿岸の子どもたちを招待し 八幡平市で楽しい夏休みを

### 「被災地の子どもたちにも笑顔の夏を！プロジェクト」



青空の下、快音を響かせながらグラウンドゴルフを楽しむ子どもたち

沿岸被災地の小学6年生を内陸部に招待し里山で楽しい夏休みを過ごしてもらおう「被災地の子どもたちにも笑顔の夏を！プロジェクト」（公益財団法人さんりく基金主催）は8月4日から6日まで、市内で行われました。

八幡平市には、宮古市、岩泉町、山田町の小学生37人が訪れ、岩手山焼走り国際交流村に滞在。天体観測やキャンプファイアー、八幡平トラウトガーデンでの釣り体験、県民の森・森林ふれあい学習館フォレストiでの木工体験など、八幡平の豊かな自然の中で、夏休みを満喫しました。

5日には平笠小学校の児童25人とグラウンドゴルフで交流。参加した同小6年の高橋輝君は「沿岸の人たちと楽しく交流できた。これからは仲良くなった人たちの力になりたい」と感想を述べました。

## 放射能などに対する知識学ぶ 市職員対象の研修会を開催

市職員を対象とした放射能や放射線についての研修会は8月10日、市役所で開かれました。

研修会には職員53人が参加。岩手大学人文社会科学部の西崎滋教授（原子核物理学が「放射能・放射線と原子力」について講演しました。

西崎教授は、福島第1原発事故について「東日本大震災で発電中の原子炉は緊急停止したが電源を失い、冷却システムの機能を果たせなくなり、原子炉格納容器が損傷して、放射性物質が外部に放出された」と説明。今後の放射性



放射能などについての基礎知識や、福島第1原発事故の影響について説明する西崎滋教授

物質の放出は「ゼロではないが、3月のときに比べて少ない」と述べました。

また、放射能汚染については「放射能が人体に与える影響は、ある値を超えて被ばくした後の死亡などの『確定的影響』のほか、何年も後にがんや遺伝的突然変異が発生する『確率的影響』がある。ICRP（国際放射線防護委員会）の2007年の勧告では、1シーベルトの放射線を全身に浴びると、致死がんになる確率が5・5%高まり、重度の遺伝的影響は0・2%現れる」と紹介。農作物への影



研修会には市職員53人が参加しました

響は「外部から放射性物質が降り注いで被ばくする場合と内部（根）から吸収して汚染される場合がある。土壌から作物にどのような割合で放射性物質が移行するかを表す係数が重要な指標になる」と述べました。

最後に、原発事故について冷却システムの復旧と放射能の閉じ込めが鍵になると説明し、「放射能汚染のモニタリング（定期的または連続的に監視・測定）が行われるが、数値に過剰に反応せず、冷静に対処することが重要」と強調。また、「安全を最優先する原子力行政を進めながら『将来的には自然エネルギーの活用へと移行し、エネルギーの利用量を減らす社会への転換が必要』と説きました。

## 義援金・支援金

ありがとうございます  
（8月20日まで受け付けした順）

- ◆市役所窓口扱い
- ▽3万円 八幡平市職員退職者の会安代支部▽2万5000円 尻無りサイクルの会▽1万8514円 浅沢体育区▽8300円 道の駅にしね生産物直売所▽3万1000円 綿帽子温泉あずみの湯

- ◆銀行振り込み（表記は通帳記帳通り）
- ▽6万3241円 フクシホウジン・ハチマンタイシシヤカイフクシキョウギカイ▽3000円 ササキヒデキ・サイトウタモツ
- 【支援金】
- ▽10万円 駒澤大学陸上競技部▽2万5400円 新大更ニュータウン自治会▽4万1000円 平館高等学校同窓会▽5000円 西根中学校ソフトボール部父母会

## 市消防団が宮古市消防団へ 義援金77万3000円送る



山下宮古市消防団長へ義援金を手渡す高橋市消防団長（写真左）

八幡平市消防団（高橋守男団長）は8月12日、宮古市消防団（山下修治団長）に義援金を送りました。義援金は、姉妹都市の同市消防団を支援しようと全団員から集めたもので、この日は、高橋団長ほか団員5人が宮古消防署を訪問。高橋団長は「消防団の活動に役立ててほしい」と山下団長に義援金77万3000円を手渡しました。その後、市消防団の一行は、宮古市消防団員の案内で、被災地を視察しました。

## 市発祥の「障害物レース」 それがフィールドXレース

ことしで5回目を迎える市発祥の競技「フィールドXレース」。自然の地形と人工的な障害物を組み合わせたコースに挑む参加者を募集しています。

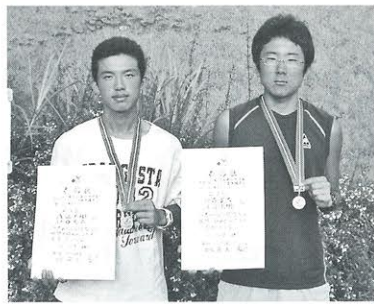
- 期日 10月2日（日）
- 場所 市総合運動公園多目的運動広場
- 種目
- ▽スプリントフィールドクロス（SF-X） ①中学生2000円 ②一般2000円
- ▽ロングフィールドクロス（LF-X） ①小学生低学年

- ②小学生高学年3000円
- ③中学生（男子）6000円、女子3000円
- ④一般（男子）12000円、女子6000円、3000円
- ⑤ファミリーペア2000円
- 参加料（1種目）小学生11500円、中学生2000円、一般22500円、ファミリーペア1組25000円
- 申込期限 9月16日（金）（当日消印有効）
- 申し込みなど詳しくは、市体育協会（☎70-1600）まで。



平成19年に八幡平市で誕生したフィールドXレース。皆さんも挑戦してみませんか（写真=昨年度の同大会の様子）

●全日本サマーコンバインド朝日大会(7月28~30日、北海道土別市)  
▽中学生⑥小林陵侑(松尾3年)▽成年④永井秀昭(岐阜日野自動車、田山中卒)  
●全日本ジュニア&レディースサマージャンプ朝日大会(7月28~30日、北海道土別市)  
【男子】▽中学生⑤小林陵侑  
●東北総合体育大会  
■山岳(7月29~31日、盛岡市・県営運動公園登山はん場)



東北中学校テニス選手権大会で準優勝した渡辺大樹(写真左)・伊藤寛太組

●東北中学校テニス選手権大会(7月24~26日、秋田県秋田市)  
【男子】▽ダブルス②渡辺大樹・伊藤寛太組(西根3年)



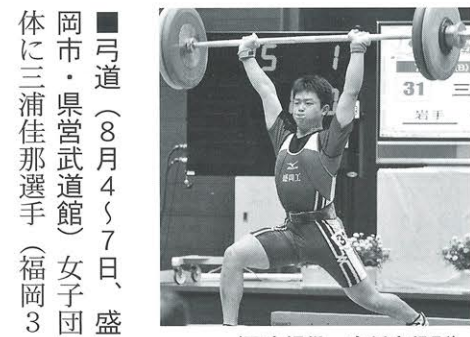
地元で行われた東北中学校相撲大会・個人2年生で3位に入賞した高橋和優選手(写真右)

【女子】▽成年リード①岩手(畠山千怜[両沼]ほか)▽同ボルダリング①岩手(畠山千怜ほか)▽総合①岩手  
●県スポーツ少年団中学生ソフトテニス大会(7月30・31日、北上市・和賀川グリーンパークコート)  
【女子】▽個人③高橋菜生・田村静香組(西根第一3年)  
●わんぱく相撲全国大会(7月31日、東京都)  
◇個人▽6年生わんぱく小結(ベスト8)津志田亜陸(寺田)  
●サンピラー国体記念サマージャンプ大会(7月31日、北海道名寄市)  
【男子】⑦小林潤志郎(東海大)

2年、松尾中卒)  
●東北中学校総合体育大会  
■柔道(8月1~3日、山形県鶴岡市)  
【女子】▽個人70kg超級⑤田村仁美(西根第一3年)  
■相撲(8月3・4日、松尾相撲場)  
◇団体③西根第一◇個人▽1年生③吉田皇(西根)▽2年生③高橋和優(松尾)▽3年生⑤松浦智哉(西根第一)⑤松浦優太(西根第一)  
●県相撲選手権大会(8月7日、松尾相撲場)  
◇団体②八幡平市A◇個人▽1部②越田正信(平館高校教員)▽2部③遠藤剛太(麗峰苑)

# 各種スポーツ大会成績

(敬称略、●内の数字は順位)

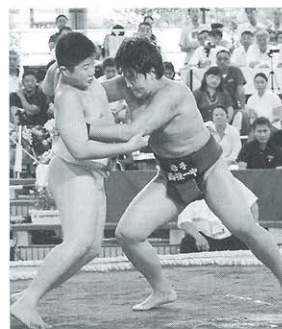


(写真提供 奥州市役所)

■弓道(8月4~7日、盛岡市・県営武道館)女子団体に三浦佳那選手(福岡3

●全国高等学校総合体育大会(インターハイ)  
■相撲(7月29~31日、青森県弘前市) 団体に上山陽平選手(盛岡農業1年、西根中卒)が出場。予選3敗(チームは1勝2敗)で決勝トーナメント進出を逃す。  
■ウエイトリフティング(8月2~6日、奥州市・江刺中央体育館) 77kg級に三浦弘嗣選手(盛岡工業3年、田山中卒)写真左)が出場。トータル205kgで22位。

●全国中学校体育大会  
■相撲(8月20・21日、兵庫県姫路市) 団体に西根第一が出場。予選を2勝1敗で突破するも決勝トーナメント1回戦で敗れる。個人では、松浦智哉選手(西根第一3年)写真右)が予選3勝で決勝トーナメントに進出したが、3回戦で敗退。ともにベスト16入りはならなかった。  
■柔道(8月22~25日、和歌山県和歌山市) 田村仁美選手(西根第一3年)が出場。1回戦で敗退。



年、安代中卒)が出場。予選を競射の末に突破したが、決勝トーナメント1回戦で敗退。

# 全国の舞台で奮闘

インターハイ・全中

# はちまんたい 大集合フェスタ

9/18日 コンサートLIVEもあるよ♪  
第13回ノスタルジックカー in 八幡平  
23日・24日 ローカルヒーロー大集合!!  
IWATEハチマンタイダイナマイト

9日 18日のみ開催  
9:00 14:00 (雨天決行)  
第13回ノスタルジックカー in 八幡平  
がんばれ東北! まけるな岩手!!  
東日本大震災復興応援イベント  
9日 23日 祝  
10:00 16:00 (雨天決行)  
スペシャルゲスト 藤岡弘、さんがやってくるゾ!!  
謎のヒーロー 正体はいつたい?  
岩手のニューヒーロー登場!!  
http://8dynamite.com/  
9日 24日 祝  
10:00 16:00 (雨天決行)  
コンサートLIVE!  
11:00~12:00 見学無料 ★ゲスト★ 宇佐元恭一さん  
12:00~13:00 宇佐元恭一さん

9日 24日 祝  
10:00 16:00 (雨天決行)  
IWATEハチマンタイダイナマイト  
全国からローカルヒーローが八幡平市に大集合!!  
http://8dynamite.com/

## ■場所 八幡平市さくら公園イベント広場

【第13回ノスタルジックカー in八幡平】  
(東日本大震災復興応援イベント)  
■日時 9月18日(日)、午前9時から午後2時まで(雨天決行)  
■内容 車両展示、ガレージセール、歌手・宇佐元恭一さんのライブほか

【IWATEハチマンタイダイナマイト】  
■日時 9月23日(金)・24日(土)、午前10時から午後4時まで(雨天決行)  
■内容 岩鷲護神ハチマンタイラーをはじめとする全国ローカルヒーローショー、「藤岡弘、」さんトークショーほか

●詳しくは、はちまんたい大集合フェスタ実行委員会(市役所商工観光課内、☎・内線1266)まで。

## 9月10日は世界自殺予防デー 9月は県自殺予防月間

●相談など詳しくは  
市役所保健課保健係 ☎・内線1154)

■うつ病の治療は  
うつ病を治すためには、医師の診断を受けて、ストレスから遠ざかり、休養しながら薬による治療をすることで、通常の生活を送ることが出来ます。

■うつ病は誰でもかかるのか  
うつ病は、一生のうち15人に1人が経験するといわれるほど身近な病気です。誰もがかかる可能性がります。しかし、自分では意外に気づきにくいものです。

■うつ病とは  
うつ病は、健康問題や生活苦人間関係など、過度のストレスが積み重なり、脳のエネルギーが不足している状態です。気持ちの持ちよう、心の弱さのせいではありません。

① 気付く  
あなたの身の回りに、このよ  
うな人はいないでしょうか。  
▼思いつめたような表情▼眠れ  
ない▼憂鬱な気分▼感情が不安  
定▼原因不明の体調不良▼頭痛  
▼食欲がない▼疲れやすい  
これらの症状が2週間以上続  
いて生活に支障がでていたら、  
それは心の病かもしれません。  
悩みや問題を抱えている人が出  
すSOSサインに早く気付きま  
しょう。

② よく聴く  
うつ病の症状に気付いたら、  
「どうしたの？眠れている？」  
など体調を気遣い、声を掛けま

■このころの状態を知ろう(自己チェック)  
□毎日の生活に充実感がない  
□これまで楽しんでやれていたことが楽しめ  
なくなった  
□以前は楽にできていたことが今ではおっく  
うに感じられる  
□自分は役に立つ人間だと思えない  
□訳もなく疲れたような感じがする

※これらのうち2つ以上あてはまり、2週間以上続くときは要注意です。

### 周囲ができる3つの行動

③ つなぐ  
医師への早めの受診や専門家  
へ相談するよう勧めましょう。  
市でも、このころの悩みについ  
ての相談窓口を開設しています。

誰もが心の健康を損なう可能  
性がある現代、自殺は特別なこ  
とではなく身近な問題です。  
悩んでいる人を市民全体で救  
うためには、地域で「お互いに  
声を掛け合い、支えあう」人と  
人とのつながりを大切にするこ  
とが重要です。



のほり旗などの啓発グッズは、市役所はじめとする公共施設に掲示しています

### ■あなたを支える相談窓口があります

相談窓口	電話番号	開設時間
市役所保健課保健係	☎0195-76-2111	月～金曜日 午前8時半から午後5時まで
自殺予防電話相談 (こころほっとライン)	☎080-6012-5560	月～金曜日 午前9時から午後4時まで
こころの健康相談	☎0570-064-556	月～金曜日 午前9時から午後4時半まで
盛岡いのちの電話	☎019-654-7575	月～土曜日 正午から午後9時まで 日曜日 正午から午後6時まで
自殺予防いのちの電話	☎0120-738-556	毎月10日 午前8時から翌日8時
岩手自殺防止センター	☎019-621-9090	毎週土曜日 午後8時から11時まで
お金の悩みホットライン	☎0120-979-874	月～金曜日 午前9時から午後9時まで

## 保育所に入っていない 子どもを一時保育します

●詳しくは  
市役所児童福祉課児童福祉係 ☎・内線1176)

### ■市内で一時保育を受け付けている施設

施設名	利用できる年齢	電話番号
大更保育所	2歳児～	76-3526
寺田保育所		77-2328
松野保育所		74-2715
寄木保育所		76-2020
柏台保育所		78-2002
あしろ保育所		72-2431
田山保育所	3歳児～	73-2155
あしろ保育所畑分園		72-5511
東慈寺保育園		1歳児～
森の子保育園	0歳児～	70-1880
杉の子保育園	3歳児～	76-3345
平館保育園	0歳児～	74-2025

市は、普段、保育所(園)に入っていない子どものために「一時保育」を利用できる保育所(園)を設置しています。  
利用できる条件は  
保護者の通院や冠婚葬祭など、一時的に子育てが困難な場合や、育てている子どもの数が多いなど「育児疲れ」の場合も利用できます。  
利用の申し込みは  
利用できる施設は左表のとおりです。希望の保育所(園)

へ事前に電話で申し込みください。利用日や時間、準備する物などをお知らせします。なお、事前に面接を行う場合があります。  
利用に必要な料金  
【市立保育所】※日額  
▽2歳児 2000円  
▽3歳児 1500円  
▽4・5歳児 1000円  
私立保育園は年齢や時間によつて違いがあります。詳しくは、各保育園に問い合わせください。

## 老後の備えに強い味方 農業者年金の加入を

●詳しくは  
市農業委員会事務局農業振興係 ☎・内線1283)

### ■農業者年金の受け取り額(試算)

加入年齢	納付期間	保険料(月額)			
		2万円		3万円	
20歳	40年	男	89万円	男	134万円
		女	77万円	女	116万円
30歳	30年	男	59万円	男	88万円
		女	51万円	女	76万円
40歳	20年	男	35万円	男	52万円
		女	30万円	女	45万円
50歳	10年	男	15万円	男	23万円
		女	13万円	女	20万円

※65歳からの年金額。平均余命などの違いで、受け取り額は男女で異なります。

農業者年金は、農業に従事する皆さんの老後の生活をサポートする年金制度です。将来に備えて加入しませんか。  
加入するための要件  
次の全てに該当すれば、農地を持つていない農業者や家族従事者も加入できます。  
① 60歳未満  
② 保険料の免除を受けていない国民年金第1号被保険者  
③ 年間60日以上農業に従事  
保険料は自由に選択  
保険料は積立方式。月額2万円から6万7000円まで1000円単位で自由に選択できます。

税の優遇措置も適用  
支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象になります。また、受け取る年金も控除適用になります。  
終身年金で保証付き  
年金は生涯支給されます。加入者が80歳前に亡くなった場合でも、80歳までの年金額は保証されます。  
農業担い手には補助  
認定農業者や青色申告者など、農業の担い手として一定の要件を満たす人は、保険料の国庫補助を受けることができます。





メディアムヒル中学生の部5位小林陵侑選手(松尾3年)の飛躍

## 真夏の空にアーチ架ける

田山ジュニアサマージャンプ大会

第24回田山ジュニアサマージャンプ大会は8月7日、県営スキージャンプ場で行われました。

北海道・東北の小中学生41人が参加。3月に完成したスモールヒル(K点=25m)のジャンプ台も使われ、未来の五輪選手を目指すジャンパーが力強い飛躍を見せました。入賞した市内選手は次のとおり(敬称略)。

- メディアムヒル▷中学生⑤小林陵侑(松尾)
- スモールヒル▷小学4年生以下⑤小林龍尚(柏台)▷同5年生以上⑤畠山温人(安代)

## ぶっこみ太鼓力強い響き

田山地区送り盆行事・盆踊り

田山地区の送り盆行事、田山盆踊りは8月16日、田山消防会館前広場で行われました。

盆踊りに先立ち行われたのが「ぶっこみ太鼓」。周辺集落が上組、下組に分かれ大きな太鼓を打ち鳴らし、ちょうちん行列とともに、会場に向かいます。出迎える本村の列と合流すると、地域の人たちが加わり、盆踊りの輪が広がりました。埼玉県所沢市から帰省していた盛内孝二さん(62歳)は「太鼓の迫力がすごい。これが楽しみで毎年帰ってくる」と語りました。



太鼓を打ち鳴らしながら盆踊り会場へ向かうちょうちん行列



2人で力を合わせてゴールに向かう「ふれあいレース」(寺田地区)

## 老若男女が「絆」を深める

西根の4地区でそれぞれ大運動会

西根の4地区の大運動会は8月21日、大更、田頭、平館、寺田の各会場で開かれました。

各地区とも子どもからお年寄りまで幅広い世代の市民が参加。年代ごとの個人種目や綱引き、リレーなどの団体種目で熱い戦いを繰り広げるとともに、地域同士の交流を深めました。各地区の結果は次のとおり。  
▷大更①駅前②下町③松川▷田頭①町組②高宮③間羽松▷平館①駅前・わし森②山崎③椈沢・笹目・松久保▷寺田①帷子②荒木田・館沢③川原目・上関

## 花火5,000発まつり彩る

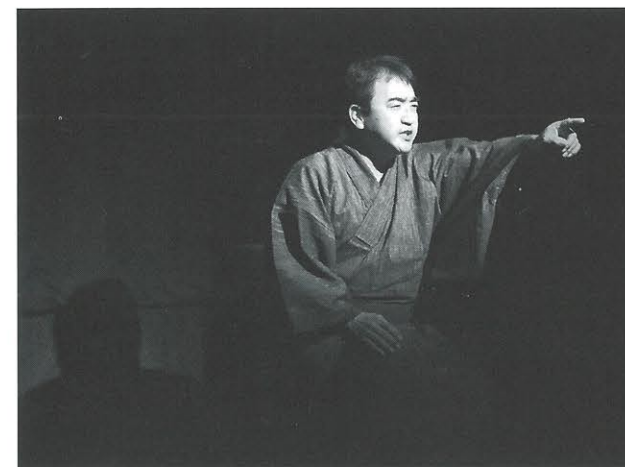
八幡平市夏まつり

第6回八幡平市夏まつり(同実行委員会主催)は8月15日、松尾総合運動公園で開かれ、市民や帰省していた人など約1万2,000人の人出でにぎわいました。

松川一の宮太鼓の演奏で開幕し、市内の愛好家によるさんさ踊りの披露や参加者の大きな輪が広がった盆踊り、さまざまな出店など多くのイベントが催されました。フィナーレでは、5,000発の花火が打ち上げられ、訪れた人たちは暑い八幡平の夏の夜を思い思いに楽しみました。



夏の夜空を彩った5,000発の花火に訪れた人は歓声を上げました



迫真の語りで「耳無し芳一」を披露する劇団員の立花浩さん

## 真夏の夜に怪談はいかが

ふるさと発信株式会社・「怪談」語る公演

劇団「ふるさと発信株式会社」(村上直樹代表)は8月6日、新町集会所「おらいえ」で夏休み特別企画の小泉八雲原作「怪談」を語る公演を行いました。

子どもたちに普段聞く機会がない昔からの話に触れてもらおうと初めて開催。劇団員の佐藤明子さんが「雪女」、佐藤新さんが「むじな」、立花浩さんが「耳無し芳一」を披露しました。鬼気迫る語りと効果音に、観客の小中学生ら40人は話の中に引き込まれていました。

## プロの技を気軽に学ぼう

第4回おおぶけ体験工房

第4回おおぶけ体験工房(市商工会主催)は8月7日、大更商店街の5カ所の店舗で行われ、手作りの時計製作やフラダンス体験など、夏休み中の親子が楽しめる体験が企画されました。

おおみや呉服店の浴衣着付け体験に参加した村上加奈子さん(野駄)は「自分ひとりで着るのを教わる良い機会になった。また参加したい」と笑顔を見せました。

この体験工房は、11月までの毎月第1日曜日に開催。詳しくは市商工会(☎76-2040)まで。



おおみや呉服店では浴衣の着付け体験が行われました

## すなっぷギャラリー



「奉納相撲はっけよい」(8月16日、天照皇大神宮祭典)



「ふるさと会の集いで集めた11万200円を贈呈」(8月15日、八幡平ふるさと会が市に寄付)



「県内中高生とプロと一緒に稽古に励む」(8月7~12日、立浪部壘力士が平館高で合宿)



「住民による指定管理始動を祝う野口鹿踊」(8月5日、西根老人憩の家リニューアル式典)



「市建設協同組合が50万円を寄付」(8月3日、夏まつり実行委員会へ)

9月24～30日は  
結核予防週間です

### 知っておきたい 結核という病気

◇結核は日本の重大な感染症  
約50年前まで、日本人の死  
因第1位だった結核。医療や  
生活水準の向上で、薬を飲め  
ば完治できる時代になり、昔  
の病気と思われがちですが、  
今でも年間約2万5000人  
の新しい患者が発生し、約2  
000人が命を落としている  
日本の重大な感染症です。他  
人事ではありません。

しかし、結核菌に感染して  
も必ず発病するわけではなく、  
注意すればそれほど怖がる必  
要はありません。

#### ◇結核の初期症状は

結核の初期症状は風邪と似  
ています。

- ①せきが2週間以上続く
- ②タンが出る
- ③体がだるい
- ④急に体重が減る

このような症状が続いたら  
結核を疑い、早めに医療機関  
で受診しましょう。早期発見  
は本人の重症化を防ぐためだ  
けでなく、周りへの感染の拡

大を防ぐためにも大切です。  
◇結核の予防・治療方法は  
結核の感染を予防するため  
には、次のことを心掛けま  
しょう。

- ①睡眠時間を十分に取る
- ②適度に運動する
- ③好き嫌いせず、バランスの  
よい食事を取る

また、抵抗力の弱い赤ちゃ  
んは、感染すると重症になり  
やすく、命を落とす可能性が  
あります。予防にはBCG予  
防接種が有効ですので、生後  
3～6カ月の間に必ず受けま  
しょう。

現在、結核を治療するには、  
抗結核薬という薬を6カ月間  
服用する必要があります。症  
状が消えたからといって、途  
中で服薬をやめてしまうと治  
らないだけでなく、菌が抵抗  
力を付け、薬が効かなくなる  
多剤耐性菌になることもあり  
ます。



結核予防キャラクター  
「シールぼうや」

## 保健のひろば

☎・内線1151 市役所保健課

## 環境のみらい

☎・内線1137 市役所市民課



家庭ごみの野焼きは絶対にやめましょう

◆野焼き(野外焼却)をするときは十分な注意を  
秋になると、農作業などで、草木の野焼きをする  
機会が多くなりますが、同時に「煙で視界が悪い」  
「洗濯物が煙臭い」など、野焼きに関する苦情も多  
く寄せられます。やむを得ず野焼きを行うときは、  
周辺への影響も考えながら行ってください。なお、  
家庭ごみなどの焼却は法律で禁止されています。

- ①大量に燃やしたり、広範囲にわたって行ったりす  
る場合は、数回に分けて実施しましょう。
- ②短時間で終わるように、草木などは、よく乾燥さ  
せてから行いましょう。湿っていると、長時間に  
わたって濃い煙が発生します。
- ③人家や道路に煙が流れないように、風向きに注意し  
ましょう。道路沿いで行う場合は、交通量の多い  
時間帯は避けましょう。
- ④火事予防のため、火が完全に消えるまではその場  
を離れないようにしましょう。火をすぐ消せるよ  
うな準備もしましょう。

## 介護のココロ

☎・内線1185 市役所長寿社会課

◆毎週開催「高齢者健康教室」に参加しませんか  
家に引きこもりがちで、笑顔になることが少く  
なったり、運動不足になったりしていませんか。

高齢者の皆さんのための健康教室を岩手山焼走り  
国際交流村、自然休養村なかやま荘、綿帽子温泉館  
あずみの湯で毎週開催しています。

フラダンスやヨガ、室内ゲームなど、楽しみなが  
ら体を動かすメニューが勢ぞろい。運動をした後は、  
温泉でゆったりとくつろぐこともできます。介護が



あずみの湯健康教室の「フラダンス」の様子

必要にならない  
ために、参加し  
てみませんか。  
開催日時など  
詳しくは、市産  
業振興(☎78-  
2230)または各  
施設へ問い合わ  
せください。

## まちの企業探検隊②④ (有)センウッド コーポレーション

企業人による会社紹介

所在地 大更2-154-27  
資本金 500万円  
代表者 千田 康洋  
設立 平成14年11月  
従業員数 30人  
電話番号 ☎0195-70-2888  
事業内容 住宅向け内装製品の  
製造と販売  
主な取引先(順不同) (株)フォリ  
ス、(株)トッパン・コスモ、各工  
務店など

### ▼どんな仕事をしていきますか

戸建て住宅やマンションなどに使  
用される枠材を作っています。1日  
約1000本の木材を加工してい  
るんですよ。

### ▼仕事で心掛けていることは

木材は弾力性があるので、ミリ単  
位の寸法でも間違えないように加工  
するように心掛けています。

### ▼この仕事の魅力は

モノ作りが好きなので、一つ一つ  
の仕事が終わると達成感があります  
が、自分たちが作った製品が、直接  
皆さんの暮らしに役立っていること  
がこの仕事の魅力です。

### ▼今後の展望は

お客さまのニーズに対応して、自  
分たちの会社でしかできないような  
ものを作り、たくさんの人たちに私  
たちの会社で作った製品を使っても  
らいたいですね。

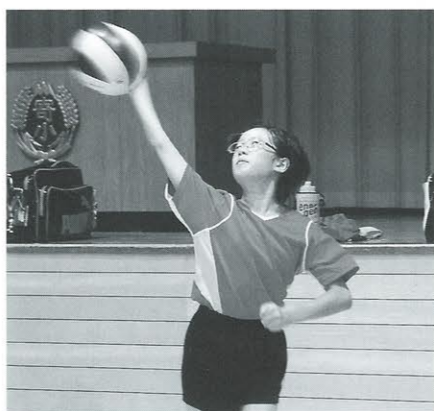


紹介者  
梓製造グループ 川又 悠矢 さん

## No. 15 松尾バレーボール スポーツ少年団

松尾バレーボールスポーツ少年団  
は、平成4年に「柏台フロンクス」  
として設立し、17年に現在の名称と  
なりました。これまで、県内の各大  
会で上位入賞しています。

現在は、小学校3年生から6年生  
までの女子18人が所属。「全国大会  
出場」を目標に、体の動きを高める  
練習を中心に取り組んでいます。練  
習には、スパイクのフォームを身に



サーブの練習をする団員

付けるためのダンスや鬼ごっこなど  
のレクも取り入れていきます。

活動を通して、あいさつなど基本  
的なことができるように、「笑顔  
を絶やさず」「気遣いのできる優し  
い」人間に育つことを願っています。  
小学校1年生から入団できます。  
興味のある人は、ぜひ見学に来てく  
ださい。

■練習日時 毎週火・水曜日 午後  
6時半から8時半まで、毎週土曜日  
午前9時から正午まで

■練習場所 寄木小学校体育館  
詳しくは、同スポーツ少年団指導  
者(監督)・小山田忍(☎080015  
22212381)まで。

# おれらスポーツ少年団

健やかに

(太字は男の子)

- 高橋 慶悟 (健太郎・真衣/北寄木)
- 立花 萌音 (裕也・絵里奈/畑1区)
- 佐藤 和 (史尚・牧子/下町三区)
- 湯沢 蕾稀 (光秋・真弓/駅前)
- 盛内 雨音 (吉彦・ゆり子/大泉)
- 井上 奈子 (雅友・俊子/大泉)
- 西本 剛琉 (広一郎・智江/安比高原)
- 中村 宥仁 (明喜・純子/両沼)
- 山口 惺 (慧・真美/仲町)
- 工藤 凜 (優樹・真莉絵/野駄)
- 久慈 璃杏 (剛・舞/下平笠)

- 工藤 和宏 / 岩手町
- 伊藤 愛 / 中平笠
- 伊藤 雅元 / 北村
- 遠藤 祐子 / 両沼
- 田村 宗憲 / 山後
- 石川 春 / 盛岡市
- 大巻 茂雄 / 北村
- 平野 晶子 / 柏台三丁目

- 松浦 佐一 59歳 堀切
- 吉田 榮子 62歳 大花森
- 小笠原 徳三 71歳 町組
- 日戸 セイ子 68歳 渋川開拓
- 高橋 吉男 83歳 寄木新田
- 森 菊次郎 82歳 北村
- 高宮 八郎 68歳 町組
- 藤村 ミキ 92歳 五日市3区
- 戸澤 マツヨ 86歳 畑1区
- 菅原 幸子 53歳 北村
- 羽澤 利夫 76歳 五日市3区
- 工藤 孫一 62歳 苗石田
- 畠山 新一 63歳 上関
- 川又 ミエ 88歳 新興矢神

安らかに

- 八幡 政男 77歳 館市
- 盛内 克美 61歳 五日市1区
- 岩間 進 96歳 柏台二丁目
- 田村 光雄 59歳 大泉
- 畠山 正夫 66歳 北寄木
- 関 實 86歳 畑2区
- 松村 安治 71歳 中関
- 工藤 キミ 90歳 下町二区
- 畑山 三郎 86歳 五百森

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。(敬称略)

お幸せに

- 西田 省三 / 両沼
- 高橋 美花 / 盛岡市
- 工藤 拓也 / 南寄木
- 伊藤 明日香 / 中沢

■人口の動き【7月31日現在 ( )は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	17,315 (±0)	6,082 (+5)
松尾地区	6,451 (-10)	2,354 (-2)
安代地区	5,249 (-19)	1,915 (-6)
合計	29,015 (-29)	10,351 (-3)
男性	14,010 (-20)	
女性	15,005 (-9)	
出生	19	死亡 28
転入	34	転出 54

■交通事故件数など ※累計は1月からの合計

項目	7月	累計
人身事故	7	31
物損事故	21	266
負傷者	10	40
死者	0	1
飲酒運転	1	5
火災	1	3
救急	103	654

No.72 広報クイズ 9月6日号の問題

八幡平市成人式 今年の新成人の出席者は何人?

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。  
 ◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。  
 ◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき〒028-7192(住所不要) ☆FAX75-0469 ☆メールsomuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は右の二次元コードから送信できます)  
 ◎応募期限 9月26日(月) 消印有効  
 ◎第71回の正解 「2,008人」 ◎応募者数 16人 ◎正解者数 16人  
 ◎当選者 杉沢広さん(松尾)、立柳勲さん(野駄)、荒川順子さん(細野)



MUSEUM 博物館 だより 博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

宮古の自然と文化に触れる

◆企画展「姉妹都市、宮古の自然と文化、再発見」が始まりました

博物館では、9月3日から、このたびの東日本大震災で大きな被害を受けた三陸沿岸地域、特に姉妹都市の宮古市の復興を願い応援する企画展「姉妹都市、宮古の自然と文化、再発見」を開催しています。

宮古市は、三陸沿岸漁業の中心であり、南部藩の海の台所でした。大謀網(建網)による大規模な漁業を行う傍ら、磯漁(ワカメ・昆布)も盛んでした。今回の企画展では、そのような漁具を中心に海の暮らしを紹介します。大漁を祝い、破天荒な金額で仕立てた万祝(かんぱん)なども紹介します。又兵衛(はべゑ)人形には、鮭にまつわる悲しい伝承とともに

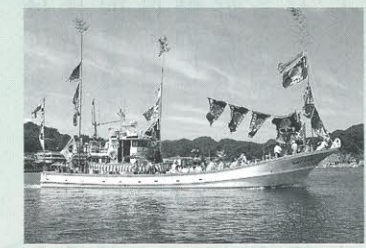
大漁ハンテン (県立水産科学館所蔵)



に、源義経と静御前の伝承も残っており、古代ロマンを感じることができるのではないのでしょうか。

また、宮古市は、江戸時代の盛岡藩29代藩主・南部重信公の出身地(旧花輪村)であり、花原市の華蔵院には、本市とも関わりのある同藩家老・楢山佐渡の供養碑が残っています。さらに、明治2年に日本初の洋式海戦が行われたのが宮古湾で、旧幕府軍の榎本武陽や土方歳三がこの地で戦っています。

このように、八幡平市とは生活空間が異なる宮古市ですが、市指定無形民俗文化財の野口鹿踊(しおどり)は宮古市山口黒森神社に伝わる神楽(重要無形民俗文化財・黒森神楽)に由来するといわれています。海の暮らしに育まれた宮古の自然と文化の一端をのぞいてみてはいかがでしょうか。



曳船まつり(宮古市商業観光課提供)

LIBRARY 図書館 だより 図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

盛岡弁で昔話を楽しむ夕べ

成人市民向け学習会を開催します

岩手めんこいテレビ「山・海・漬」のナレーションでおなじみの小野寺瑞穂氏(盛岡市在住)を迎え、「朗読を楽しむ夕べ」を開催します。秋の夜長に、盛岡弁で語られる民話を楽しんでみませんか。参加は無料。

- 日時 9月16日(金) 午後6時半～
- 演題 「秋の夜長の〇〇〇〇昔話～さて、〇のなかにはドンナ字が入るでしょう～」
- 定員 25人
- 申込期限 9月10日(土)

市内小中学生が図書館の仕事を学ぶ

図書館では、5月から8月の間、市内小中学校の図書館見学や職場体験を受け入れ、8校128人の児童・生徒が図書館の仕事について学びました。見学後に図書館に寄せられた感想の中から、寄木小学校のお二人の感想文(原文のまま)を紹介

します。なお、その他の感想文は館内に掲示しています。



松尾中学校の職場体験の様子

◆図書館は寄木小学校と同じところとちがうところがありました。本の種類で分けているところは学校と同じでした。ちがうところもいっぱいありました。図書館のくふうをいっぱいさがせて良かったです。市立図書館では、行事もたくさんありました。2週間に5冊もかりられて良い図書館だな、と思いました。(3年 岩佐百華さん)  
 ◆ふだんは見せていただけない所も見せていただき、ありがとうございます。夏休みに図書館へ行こうと思います。図書館は広いですね。本もいっぱいでした。おもしろい本がいっぱいありました。楽しかったです。また行きたいです。(3年 高橋菜摘さん)

**自動車税(県税)の納期限  
9月30日に決まりました**

東日本大震災の影響で延長した自動車税(県税)の納期限が、9月30日(金)に決まりました。自動車税は期限内に納めましょう。なお、転居した人は、納税通知書が届かない場合があります。

連絡など詳しくは、盛岡広域振興局県税部(☎019-624-6546)まで。

**国税の申告・納付は  
期限までにお早め**

八幡平市の納税者の全ての国税に関する申告や納付などの期限は、9月30日(金)になりました。

9月30日までに申告書を提出した人の振替納付日は、10月31日(月)です。

詳しくは、盛岡税務署(☎019-622-6141)または国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)まで。

**消防設備士の講習を実施  
対象者は忘れずに受講を**

消防設備士講習を実施します。

■対象者 消防設備士免状の交付を受けて2年以内の人または、前回の講習を受けて5年以内の人

■期日(盛岡市) ①消防設備=10月12日(水)、②警報設備=10月18日(火)、③避難設備および消火器=10月21日(金)

■場所 建設研修センター  
■受講料 7,000円(県収入証紙)  
■申込期限 9月16日(金)

詳しくは、(財)県防災保安協会(☎019-631-1625)まで。

**陸自岩手駐屯地  
一般公開します**

駐屯地創立54周年記念行事を開催します。

■日時 9月18日(日)、午前8時半から午後3時まで

■場所 陸上自衛隊岩手駐屯地  
■内容 戦車・ジープ・装輪装甲車の体験搭乗、訓練展示など

詳しくは、陸上自衛隊岩手駐屯地(☎019-688-4311)まで。

**心が穏やかになる  
話を聞いてみよう**

社会福祉法人みちのく協会(富士見荘)では、市民公開講座を開催します。参加は無料。

■期日 9月21日(水)、午前10時~

■場所 西根地区市民センター  
■内容 講演会「心を穏やかに、ゆたかに」(講師=鷲連寺副住職・葛文世氏)

詳しくは、介護生活相談所「陽だまり」・大金(☎78-2228)まで。

**きのこの見分け方  
学んでみませんか**

フォレストiでは、きのこの正しい見分け方を学ぶ「きのこ鑑定会」を開催します。

■日時 9月23日(金)、午前9時から正午まで

■参加料 1,000円  
■定員 20人  
■申込期限 9月22日(木)

申し込みなど詳しくは、県民の森・森林ふれあい学習館フォレストi(☎78-2092)まで。

**秋季期間に働く  
スタッフを募集**

八幡平ロイヤルホテルでは、秋季期間に働くスタッフを募集しています。申し込みは電話で受け付けています。

■応募資格 ①市内に住んでいる ②土・日・祝日に勤務できる ③自家用車で通勤できる

■職種 ①料飲スタッフ ②客室清掃 ③食器洗浄 ④売店

■勤務期間 11月6日(日)まで(職種によって更新があります)

詳しくは、八幡平ロイヤルホテル総務担当・佐々木、阿部(☎78-3311)まで。

**第6回八幡平市民号  
参加してみませんか**

JR大更駅、びゅうプラザ盛岡では、「八幡平市民号」の参加者を募集します。

■日程 10月13日(木)から14日(金)まで(1泊2日)

■主な旅程 八幡平市→いわて沼宮内駅→七戸十和田駅(貸し切りバス)→道の駅よこはま→北北名産センター→尻屋崎→下風呂温泉「ホテルニュー下風呂」→大間崎(マグロの解体ショー)→大間温泉海峡保護センター→アウガ(青森市)→青森IC→松尾八幡平IC→八幡平市

■旅行代金 大人1人28,000円  
■募集人数 80人(最少催行人数60人)

申し込みなど詳しくは、JR大更駅(☎76-3115)まで。

**仕事と子育てを両立  
休日保育利用に助成**

市は、仕事と子育ての両立を支援するため、休日保育を利用する人に利用料の一部を助成します。

■助成対象 仕事などの都合により休日に児童を保育することが困難な人で、次の全てに該当する人 ①市に住民登録があり、市内に住んでいる ②すでに保育所に入所している ③前年分の所得税が非課税の世帯

■助成内容 休日保育1回の利用に使える利用券(1枚2,000円)を児童1人に1カ月2枚(申請した月から来年3月までの分を一括して)で交付

■利用期間 利用券交付日から24年3月31日(出)まで

■休日保育実施(利用可能) 保育園 森の子保育園(☎70-1880)、平館保育園(☎74-2025)

申し込みなど詳しくは、市役所児童福祉課児童福祉係(☎・内線1175)まで。

**地域医療にあなたの力を  
西根病院で臨時職員募集**

国保西根病院では、臨時職員(看護師、准看護師)を募集します。応募は随時受け付けます。

■応募資格・人数 看護師(准看護師)免許がある人(若干名)

■雇用期間 6カ月以内(再雇用の場合あり)

応募方法など詳しくは、国保西根病院事務局(☎76-3111)まで。

**納付が困難な人へ  
介護保険料を減額**

市は、65歳以上の人で、介護保険料の納付が困難とされる人の保険料を申請で減額します。

■対象 所得段階が第3段階で次の全てに該当する65歳以上の人

①世帯全員が住民税非課税 ②世帯の年間収入が120万円以下(2人世帯の場合。3人目からは1人につき40万円を加算。収入には、預貯金や年金、仕送りなどあらゆる収入を含む) ③住民税課税者に扶養されていない ④住民税課税者と生計を共にしていない ⑤資産などを活用しても、生活が苦しい

■減額後の保険料 年額23,500円 ※10月31日(月)までに手続きすれば、さかのぼって減額されます。

詳しくは、市役所長寿社会課高齢福祉係(☎・1181~1183)まで。

**アナログ放送の終了  
24年3月31日に延期**

東日本大震災の影響で、岩手県と宮城県、福島県のアナログテレビ放送の完全終了は、24年3月31日(土)となりました。

現在、アナログテレビ放送を見ている人は、地上デジタル放送(地デジ)対応のテレビやアンテナなど早めに準備しましょう。

詳しくは、総務省岩手県テレビ受信者支援センター(デジサポ岩手、☎019-903-0101、受付時間は月~金曜日=午前9時~午後9時、土・日・祝日=午前9時~午後6時)まで。

INFORMATION

お知らせ

詳しくは各担当、各機関に問い合わせを  
八幡平市役所 ☎76-2111  
松尾総合支所 ☎74-2111  
安代総合支所 ☎72-2111  
ホームページはこちら  
<http://www.city.hachimantai.lg.jp/>



【広告】

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

**八幡平市商工会体験工房開催!!**  
ただいま参加者募集中 ※要予約

荒屋新町は毎日開催中  
大更は第1日曜日開催

開催日程

○荒屋新町地区 → いつでもOK!	豆腐うどん、みそ、がん月、塩麴&料理 そば、ミニ菓、箸の漆絵付け、皿の漆絵付け 1,500円~3,500円
担当 八幡平市商工会安代支所	TEL 0195-63-1001 FAX 0195-63-1011
○大更地区 → 9~11月の第1日曜日	木工教室、ソーセージづくり、ミニ菓 コーヒーの焙煎、メイク、着物の着付け 陶芸など 300円~3,000円
10月は2日(日)開催!	
担当 八幡平市商工会本所	TEL 0195-76-2040 FAX 0195-76-2145

**八幡平市共通商品券5%プレミアム付き好評発売中!**

現金10,000円が  
10,500円分の商品券に!  
(額面500円×21枚 10,500円分)  
※1万円ごとに5%のプレミアムが付きます。  
住宅エコポイント及び市住宅リフォーム助成に対応!

販売およびお問い合わせ先: 八幡平市商工会 (TEL76-2040)、松尾支所 (TEL74-3020)、安代支所 (TEL63-1001)

# 八幡平いにしえの宝

(市内にある指定文化財を紹介します)



昭和40年代後半頃撮影



現在の大揚沼(6月21日撮影)

おおあげぬま

## 大揚沼のモリアオガエル

### およびその繁殖地

所在地：松川国有林内

指定年月日：昭和47年12月8日(国)

モリアオガエル<sup>(注1)</sup>は夜行性で、ふだん森の中で生活していますが、繁殖期には池や沼の周りに集まります。産卵直前木に登ったメス1匹とオス数匹がグループになり、産卵行動を行い、卵塊<sup>(注2)</sup>を作ります。卵塊の中の受精卵は、1～2週間で孵化し、雨で溶け崩れる泡の塊と一緒に下の水面に落下して、約1カ月水中でオタマジャクシの生活をします。

この沼は、北又川の谷の北側、標高1,100<sup>㍎</sup>の山腹にあり、ブナやヤチダモ、ダケカンバ、オオシラビソなどの高木に囲まれています。指定当時、沼の広さは約1.7<sup>㍎</sup>、周囲約600<sup>㍎</sup>にわたる沼岸のほとんど全域にモリアオガエルの繁殖が見られ、岩手県で最大の本種の繁殖地として貴重であるとされていました。繁殖期である今年6月下旬に現地確認を行ったときは、大揚沼では卵塊を確認できませんでした。近くの小さな沼地で、水面にせり出した枝先に数個の卵塊が垂れ下がっていました。

現在沼の縁にはミズバショウ、その内側にミツガシワがそれぞれ大きな集団で生えていますが、沼の中心に向け、さらに広がると予想されます。

(文・八幡平市文化財保護審議会委員 八幡輝夫)

(注1) 本州に分布する日本固有種。体長平均雄57<sup>㍎</sup>、雌72<sup>㍎</sup>、背中側の地色は緑色、指先に吸盤がある。産卵は沼、水田、水溜りの水面にせり出した枝先、まれにふちの草地で行われる。

(注2) 産卵、受精時に分泌される粘液を雌と数匹の雄が足でかき回し、泡の塊をつくる。表面は乾燥して紙のようなシート状になり、中の乾燥を防ぐ。大きさ10<sup>㍎</sup>から15<sup>㍎</sup>。

《参考文献》 瀬川経郎(1971)新しいわて風土記(熊谷印刷出版部)、国指定文化財等データベース(Web)

#### 編集後記

表紙の新成人の笑顔のまぶしいこと！私もお盆中に2回目の成人式をしました。25年ぶりに再会した同級生に、懇親会の終盤で「ところで、お前誰だっけ？」「えっ！」。こんなこともありましたが、とても楽しい時間でした。一方で、家庭や仕事、地域のことでも加できない人もいて、社会での役割が重なる年代なのだと感じました。新成人の皆さん、20年後は皆さんがその役割を担っているはず。期待しています！（齋藤）

この編集後記を書いて8月28日、サッカー天皇杯の岩手県代表を決める県サッカー選手権の決勝が行われ、アンソメット岩手八幡平は惜しくも準優勝に終わりました。アンソメットの戦いについては来月号でお伝えします。インターハイの取材を通して、まさにたくさんの人がいると活気が生まれるというのを改めて実感しました。今回のインターハイでも多くの人と出会いました。これは私の一生の宝物です。(北口)